

野比だより

横須賀市立野比中学校

令和3年(2021年)8月30日(月) NO. 06

保護者の方と一緒に読みましょう

前期後半が始まります

今年の前半は制限がありながらもなんとか学校生活が継続でき夏休みを迎えましたが、ここにきて新型コロナウイルス感染症が猛威をふるっています。横須賀市内でも100名前後の新規感染者が続いており、保健所の業務も医療体制も逼迫しています。野比中の保護者の方の中にも医療に従事されている方がいらして、計り知れないご苦勞の中で業務を遂行してくださっているのだと思います。ありがとうございます。昨年の4～5月のような一斉休校にはなりません、これまでの中でもっとも大きな危機感をもって、前期後半の学校をスタートさせました。

コロナ感染症対策をしながら充実した学校生活も！

デルタ株といわれる現在の新型コロナウイルスは、感染力が非常に強く、これまでの新型コロナウイルスとは全く違い、ウイルスの排出量は従来株の1200倍、その感染力は従来株の2倍、インフルエンザの3倍といわれています。そして、このデルタ株に90%以上が置き換わっているとのこと。人が接すれば、いつでもどこでも感染する可能性があります。また、夏休み中も市内の児童生徒の感染拡大が報告されており、市内の公共施設も閉鎖されている状況です。ですからこれまでも様々な感染防止に協力して頂きましたが、これまで以上に注意を払っていかねばなりません。

毎日の健康観察の徹底、発熱等の風邪症状がみられる場合は無理をして登校をしないこと、正しいマスクの着用と使用方法の徹底、一方で熱中症の心配がある場合は距離をとってマスクをはずすこと、石鹸を使用した手洗いの励行、換気の徹底など、これまでも行ってきた対策を再度徹底していくしかありません。

皆さんの身近な人にも感染した方がいらっしゃるかもしれません。軽症で元気になられていればよいのですが、連日のニュースでは、つらい苦しい思いをされている方やそれを傍らで見守る家族の苦勞の様子が報道されています。また、これまでと異なり、子どもから大人への感染例も報告されています。皆さんも、そしてご家族も健康であってほしい、だから、自分の行動を律しながら(自律)お互いに気を付けていきたいと思えます。

ただ、学校は多くの仲間から学び合う場です。授業の中で**仲間の考えを聴き合うこと**はこれからも大切にしていきたいと思っています。教室でのグループでの活動も夏休み前と異なり、座席を離して行います。大きな声を出す必要はありません。静かに仲間の考えを聴いてください。あるいは、仲間の考えが書かれたノートやプリントを黙って見合うことも大切な学習です。各教科の先生も最大限の注意を払いながら授業を進めます。ぜひ、協力をお願いします。

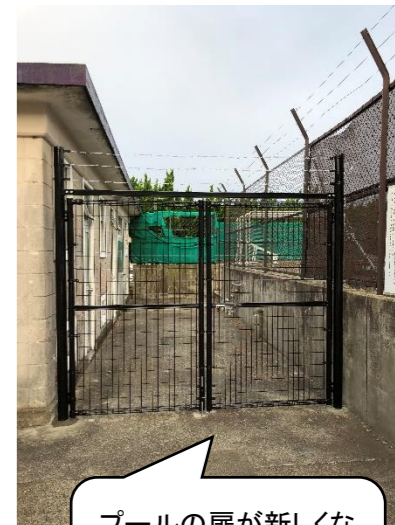
そして、最後に、仲間をお互いに思いやってください。心配して声をかけることも大切、そっと黙って見守っていることも大切です。お互いの状況を想像し、自分がしてもらえたら嬉しいなと思うことをぜひ、行動してください。お互いを支え合える野比中生であることを期待します。

～ 野比中の今後の予定 ～

今月の緊急事態宣言で部活動も中止、今週は午前中授業となりました。そのため、予定していたNOBILYMPICを1週間ずらし、10月6日(水)にします。ご予約してくださっていた保護者の方には、申し訳ありませんが、今後も感染状況によっては、さらに変更しなければならないかもしれません。ご了承ください。

3年生の修学旅行ですが、感染状況の収束が見通せないので、10月の実施は中止します。代わりに、2月に延期する方向で調整・検討しています。詳細がわかりしだい、またお知らせします。修学旅行を終え、「進路に学年集団として、向かってほしい」そう思っただけの日程設定でしたが、みなさんの命が一番大切です。昨年の3年生がそうであったように、NOBILYMPICで3年生の力を見せ、今年の野比中の姿を1・2年生とともに創ってください。お願いします。3年生！

コロナの感染状況で、これからも様々な学校行事や部活動、日常の活動に変更を余儀なくされることがあるかもしれません。でも、マイナスを考えるのではなく、できることをみんなで知恵を出し合い、考えて、支え合って、過ごしていきましょう。そして、悩んでいる仲間(理由は人それぞれだと思います)がいたら、声をかけてください。気づいてあげてください。先生方に伝えてください。野比中で過ごすすべての人が、この状況に力を合わせて乗り切っていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。



プールの扉が新しくなりました。全面改装とはいきませんが...

【何かあれば相談を！】

現在も県内には緊急事態宣言が発令され、感染爆発の危機的な状況が続いています。このようなコロナ禍において、新たに学校が始まることで、進路の問題や、家庭内のこと、友人関係など、さまざまな不安や悩みを抱くと思います。そのような時には、どのようなことでも構いません、一人で悩みを抱え込まずに、(担任、部活動顧問、養護教諭などの)先生、スクールカウンセラー、家族、友達など、周りの人に相談してください。また、「24時間子どもSOSダイヤル^{※1}」や、「いのちのほっとライン@かながわ^{※2}」、「SNSいじめ相談@かながわ」などの窓口で、電話やLINEで相談することもできます。

また、友だちから相談されて、自分ひとりでは支えきれないと感じる場合もあると思います。その時は、信頼できる大人に相談してください。

※1「24時間子どもSOSダイヤル」0466-81-8111
0120-0-78310(フリーダイヤル)

※2「いのちのほっとライン@かながわ」



<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/cnt/linesoudan.html>